

みんなでとりくむ つばさプラン(改定版)を策定しました

～一人ひとりが自分らしくともに生きるまち 湖南省をめざして～

市では、一人ひとりの能力、適性、発達段階および社会環境に応じて障がいのある人が、いきいきと安心して生活できる地域社会の実現をめざし、計画の見直しを行いました。

本計画では、まちの将来像として描く「5つのテーマ」と「4つの目標」を掲げました。

市民の皆さんの温かい思いやりと理解により、この計画が実現できるようご協力をお願いします。

問 社会福祉課(東庁舎) ☎71・2364 ☎72・3788

まちな未来像

一人ひとりが自分らしく ともに生きるまち 湖南省

5つのテーマ



生まれてから大人になるまで、
一人ひとりの成長を
応援するまち
(一人ひとりの発達支援)



自分らしく輝きたい・
働きたい
気持ちに応えるまち
(余暇活動・就労支援)



必要なサービスを利用して、
自分らしく毎日の
生活が送れるまち
(日常生活支援)

住みなれた地域で、
あたたかい支えあい
のもとで安心して
暮らせるまち
(共生する地域、生活安心)

たて・よこ・ななめに
すき間なく、
みんなが担うしくみ
があるまち
(推進体制)

4つの目標

①一人ひとりの発達・成長を応援する

障がいのある子どもや発達に支援が必要な子どもが自分の持てる力を十分に発揮し、自分らしく健やかに成長できるよう支援のネットワークを広げます。

施策

- 1: 発達支援システムの充実
- 2: 支援が必要な子どもの早期発見・対応
- 3: 教育・保育の充実
- 4: 放課後等児童対策の充実

②「輝きたい」「働きたい」意欲に応える

「輝きたい」「働きたい」意欲のある人が、自分にあった社会参加や就労の場を見つけて、その環境で力が発揮でき、生きがいや収入を得られる地域社会を築きます。

施策

- 5: 社会参加の促進
- 6: 就労の促進



③毎日の生活を支える

住まいの場の確保や生活支援サービスの充実、地域のみんなが参加する支援によって、障がいのある人やその家族の、毎日の生活を支えます。

施策

- 7: 相談と情報提供の充実
- 8: 自立支援給付等による日常生活の支援
- 9: 経済的負担の軽減
- 10: 住まいの確保
- 11: 保健・医療の確保

④共生する地域をつくる

市民や地域に障がいと障がいのある人への理解があり、障がいのある人ない人が自然に交流し、かわりあい、互いに支えあう地域共生社会をつくっていきます。

施策

- 12: 人権文化の醸成と権利の擁護
- 13: ふれあい・交流の充実
- 14: コミュニケーション支援の充実
- 15: 移動の確保
- 16: 災害への備え